

平成 29 年 7 月 31 日

## これまでに虚血性大腸炎の診療を受けた患者さんへ 【過去の検査・治療データの調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部附属病院消化器内科および丸山内科クリニックでは「虚血性大腸炎診療の実態調査」という調査研究を行う予定です。この研究は、虚血性大腸炎患者の背景および診療情報を調査し、患者特性、病型・病状、治療内容、治療効果、予後を確認し、発症・治療効果・臨床経過の予測因子を抽出することを目的としています。そのため、過去に虚血性大腸炎の治療を受けた患者様のカルテ等の検査・治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- 今回の調査研究は、平成 26 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに虚血性大腸炎の治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン画像、検査・治療データが対象です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、患者さんの負担並びにリスクはありません。また、患者さんへの直接的な利益もありませんが、研究の成果は、将来の炎症性腸疾患の治療法の進歩に有益となる可能性があります。なお、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また、研究で使用したデータは、当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日まで保管します。保管期間終了後は、匿名化のうえ適切な方法で廃棄します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、鳥取大学医学部附属病院第二内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。

この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間：平成 29 年 9 月 ～ 平成 31 年 3 月まで

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、平成 30 年 3 月 31 日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

### 【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 第二内科診療科

研究責任者 八島一夫 TEL : 0859-38-6527 FAX : 0859-38-6529

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願い致します。